



「骨髄バンク推進全国大会2017 in 栃木」開催

公益財団法人日本骨髄バンク
理事長 齋藤 英彦

世界骨髄バンクドナーデーの9月16日（土）12：00～
白鷗ホール（栃木県小山市／白鷗大学東キャンパス）にて

公益財団法人 日本骨髄バンク（東京都千代田区、理事長：齋藤英彦）は、白血病などの血液疾患の患者さんを救命するため、広く国民の皆さまから骨髄提供希望者（ドナー）を募り、患者さんへ骨髄等を提供する橋渡しを行っています。

日本骨髄バンクでは毎年1回、骨髄バンクの普及啓発を目的に「骨髄バンク推進全国大会」を開催しており、今年は栃木県小山市にて「骨髄バンク推進全国大会2017 in 栃木」を9月16日（土）に開催します。開催当日は世界骨髄バンクドナーデーにあたり、大会を通じて若い世代へメッセージを届けます。

開催地の栃木県は骨髄バンク推進に積極的で、平成28年度の年間新規ドナー登録者数は全国3位、献血併行登録会（移動献血バスなどの献血会場で併催されるドナー登録会）での年間登録者数は全国2位、ドナー登録率（対象人口千人当たり）も全国2位です。また会場の白鷗大学においては長年に渡って学内ドナー登録会でご協力いただいています。

オープニングは、日本のみならず世界的な活動をしている「白鷗大学ハンドベルクワイア」の演奏です。続く式典では骨髄バンク事業への深いご理解と多大なご協力をいただいている栃木県内の4団体（次項参照）に感謝状を贈呈いたします。

第2部、第3部では自治医科大学の藤原慎一郎様、移植経験者で栃木県壬生町立南犬飼中学校教諭の吉川隆士様、提供経験者で7月から骨髄バンクのCMにも出演している俳優の木下ほうか様他のご講演を予定しています。

大会概要は下記の通り。入場は無料、どなたでもご参加できます。

「骨髄バンク推進全国大会2017 in 栃木」

- 開催日時 平成29年9月16日（土曜日） 12：00～16：00（開場11：30）
- 開催場所 白鷗ホール（白鷗大学東キャンパス）
- 主催 公益財団法人 日本骨髄バンク
- 後援 栃木県、小山市、栃木県医師会、日本赤十字社、日本造血細胞移植学会、関西骨髄バンク推進協会、血液情報広場・つばさ、全国骨髄バンク推進連絡協議会、自治医科大学附属病院、獨協医科大学、白鷗大学
- 協力 とちぎ骨髄バンクを広める会



大会プログラム

<オープニングアクト>

「白鷗大学ハンドベルクワイア」の演奏

<第1部 式典>

主催者挨拶、来賓祝辞、感謝状贈呈 他

<第2部 講演>

- 事業報告
- とちぎ骨髄バンクを広める会
- 藤原慎一郎先生（自治医科大学附属病院 血液科）

<第3部 体験者講演>

- 骨髄移植経験者／吉川隆士様（栃木県壬生町立南犬飼中学校教諭）
- 骨髄提供経験者／木下ほうか様（俳優）

感謝状贈呈団体

- 白鷗大学
平成13年から年2回ドナー登録会を開催。これまでに500名を超える同大学学生が登録。
- 栃木県立衛生福祉大学校
平成15年から大学校祭などでドナー登録会を開催。日常的にも普及啓発活動を実施。
- イオンモール小山
平成13年にドナー登録会を開始。平成28年度は11回開催。これまでに800名余が登録。
- とちぎ骨髄バンクを広める会
平成5年発足。献血併行登録会を多数開催し、全国トップレベルの数字を支えています。

移植経験者／吉川隆士様、提供経験者／木下ほうか様

- 吉川隆士様
小山市生まれ。中学3年生の時に骨髄移植を受ける。当時の夢を実現し、現在栃木県壬生町立南犬飼中学校で社会科の教諭として教鞭を執っています。
- 木下ほうか様
映画、テレビで活躍する俳優。2009年骨髄提供。本年7月からスタートの2017年度ACジャパン骨髄バンク推進キャンペーンのCM、ポスターに起用されています。

「世界骨髄バンクドナーデー」

世界中の造血幹細胞移植のドナーに感謝し、ドナーをより多くの人に知ってもらおうと、2015年から9月の第3土曜日が「世界骨髄バンクドナーデー」(World Marrow Donor Day)に定められました。

世界の骨髄バンクドナー登録者数は3,131万人。日本は約47万人で世界8位。「世界骨髄バンクドナーデー」に合わせて世界各地で様々なイベントが行われます。日本からのメッセージとして全国大会の様子をフェイスブックで配信します。



<本件に関するお問い合わせ> 公益財団法人 日本骨髄バンク
広報渉外部 担当：小島、田中
(電話) 03-5280-8111 ※平日9:00~17:30

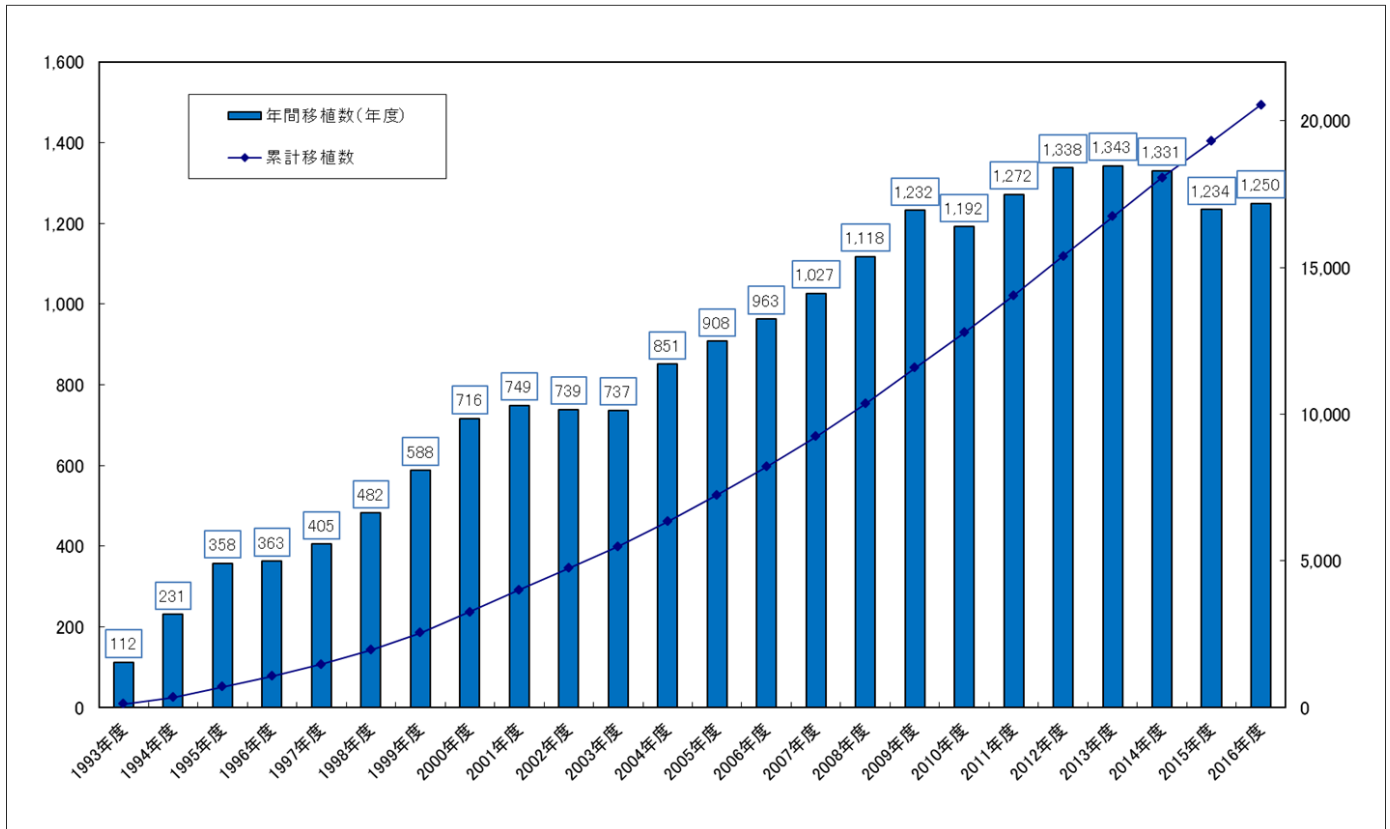


骨髄バンクの現状

平成29年8月末現在

- ドナー登録者現在数 476,746人
- 患者登録現在数 3,694人
- 累計骨髄移植例数 21,076例

■ 移植例数推移



日本骨髄バンクのあゆみ

- ・ 1991年 12月 財団法人骨髄移植推進財団 設立認可
- ・ 1992年 1月 日本赤十字社「骨髄データセンター」設置、ドナー登録の受付開始
- ・ 6月 患者登録の受付開始
- ・ 1993年 1月 日本骨髄バンクによる初の骨髄移植実施
- ・ 1997年 1月 日本骨髄バンクによる骨髄移植累計1,000例
- ・ 1998年 8月 ドナー登録者10万人到達
- ・ 2003年 8月 日本骨髄バンクによる骨髄移植5,000例到達
- ・ 2004年 11月 ドナー登録者20万人到達
- ・ 2008年 1月 ドナー登録者30万人到達
- ・ 12月 日本骨髄バンクによる骨髄移植10,000例到達
- ・ 2010年 10月 末梢血幹細胞移植 (PBSC T) を導入
- ・ 2011年 12月 ドナー登録者40万人到達
- ・ 2013年 10月 法人名を「公益財団法人 日本骨髄バンク」に変更
- ・ 2014年 1月 「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」施行
- ・ 2014年 4月 法律に基づく「骨髄・末梢血幹細胞提供あっせん事業者」の許可取得
- ・ 2016年 10月 骨髄・末梢血幹細胞移植20,000例到達
- ・ 12月 骨髄バンク設立25周年